

◆企画政策委員会

活動状況

[正副会長会・総務委員会]

開催年月日	議 事 事 項
5. 4. 7	1. 4月定例理事会の提案議題について
5. 5. 8	1. 第56回定時総会の議事進行の運営等について 2. 5月定例理事会（総会当日開催）の提案議題等について
5. 6. 2	1. 6月定例理事会の提案議題について
5. 7. 6	1. 7月定例理事会の提案議題について
5. 9. 1	1. 9月定例理事会の提案議題について
5.10. 6	1. 10月定例理事会の提案議題について
5.11. 2	1. 11月定例理事会の提案議題について
5.12. 1	1. 12月定例理事会の提案議題について
6. 2. 2	1. 2月定例理事会の提案議題について
6. 3. 1	1. 3月定例理事会の提案議題について

[企画政策委員会]

開催年月日	議 事 事 項
6. 3. 14	1. 令和7年度国・県・市への予算要望について 2. 令和6年度事業計画（案）・予算（案）について 3. 日空衛第29回全国会議の開催に向けて

会員意識調査について 調査期間／令和6年2月

会員意識調査報告の概要

(令和6年2月実施)

I はじめに

工業会では、会員の現状を把握・分析し、課題の改善及び政策提言等に役立てるため、会員企業の皆様にご協力いただき意識調査を実施し、この度報告書に取りまとめました。

会報では紙面の制約があり集計の一部の掲載となります。回答をいただいた会員の皆様には、別途調査結果の詳細を送付いたします。また、他に入手を希望される方は事務局にご連絡ください。

II 会員意識調査実施の概要

会員企業に調査用紙を郵送及びメールで送付し、メールあるいはファックスで回収した。

- (1) 依頼企業数 78社
- (2) 調査期間 令和6年2月8日～3月1日
- (3) 有効回答数 68社 (回答率 87.2%)

III 会員意識調査結果の概要 (特に令和〇年等の記載のないものは令和6年2月の数値)

1 会員の景況感について

景況感の項目で「良い、やや良い」から「やや悪い、悪い」を引いた指数では、令和3年2月時点で△33.8ポイントであったものが、令和5年2月には△5.9ポイントまで改善、令和6年2月にはプラス23.5に改善している。

	好景気判断 A + B = F	悪景気判断 C + D = G	景況感 F - G
令和6年2月	33.8	10.3	23.5
令和5年2月	14.7	20.6	△ 5.9
令和4年2月	11.0	34.4	△23.4
令和3年2月	9.3	43.1	△33.8

2 働き方改革について

(1) 時間外労働の上限規制等の法改正への対応について

① 施工管理部門の時間外労働の上限規制への対応 (令和6年2月調査時点)

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
対応できている	3	10.0	0	0.0	0	0.0	3	4.5
ある程度できている	8	26.7	4	25.0	14	66.7	26	38.8
どちらとも言えない	7	23.3	10	62.5	3	14.3	20	29.9
あまりできていない	12	40.0	2	12.5	4	19.5	18	26.9
まったくできていない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	30		16		21		67	

② 対応が難しい原因 (複数回答)

対応が難しい原因の上位3位を抜粋すると次の3項目であった。

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
回答会員数	13		6		4		23	
人手が不足している	12	92.3	5	83.3	3	75.0	20	87.0
書類の作成や写真の整理など雑務が多い	8	61.5	3	50.0	4	100.0	15	65.2
設計変更が多い	4	30.8	4	66.7	2	50.0	10	43.5

③ 発注機関や元請けへの要望（複数回答）

長時間労働を縮減するために発注機関等へ要望したい事項の上位3位は次のとおりであった。

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
回答会員数	31		16		21		68	
時間外労働の上限に則した適正な工期の確保	30	96.8	13	81.3	21	100.0	64	94.1
建築工事に起因して後工程に遅延が発生した場合の工期延長を含めた契約の見直し	23	74.2	10	62.5	17	81.0	50	73.5
完全週休2日の現場閉所日程の設定	17	54.8	14	87.5	17	81.0	48	70.6

3 公共工事について

(1) 公共工事の入札参加意識について

① 入札参加・不参加を判断する主要な要因（複数回答）

入札に参加するかどうかの判断要因の上位は次のとおりであった。

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
回答会員数	30		16		21		67	
配置技術者	15	50.0	12	75.0	16	76.2	43	64.2
金額と工期の兼ね合い	20	66.7	9	56.3	13	61.9	42	62.7
金額	16	53.3	4	25.0	9	42.9	29	43.3

② 厳しい条件の入札への参加の是非（工期が1年程度で予定価格が5,000万円以下）

令和5年度「応札者なし」の事例を元に参加の是非を聞いたところ、応札の可能性が低かった。

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
参加する	0	0.0	1	6.3	0	0.0	1	1.5
参加を検討する	7	23.3	2	12.5	0	0.0	9	13.4
計	30		16		21		67	

(2) 公共工事への入札参加が難しい理由について（複数回答）

入札参加が難しい理由のうち、上位にあるもの、令和5年に比較して増加したものを抜粋した。

本社所在地別	横浜市内		県内		県外		計	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
回答会員数	22	27	10	15	14	21	46	63
自社の技術者が不足している	40.9	51.9	20.0	40.0	64.3	61.9	43.5	52.4
公共工事は手続き(入札・契約等)が煩雑	22.7	48.2	50.0	53.3	7.1	23.8	23.9	41.3
民間工事を中心に受注している	31.8	40.7	50.0	26.7	50.0	52.4	41.3	41.3
着工時期が合わない※	—	25.9	—	26.7	—	38.1	—	30.2
受注工事が十分ある	9.1	22.2	0.0	6.7	21.4	33.3	10.9	22.2
工期が長い※	—	29.6	—	13.3	—	14.3	—	20.6
公共工事の利益率が低い	9.1	18.5	10.0	20.0	0.0	0.0	6.5	12.7

※は令和6年2月調査で追加

(一社)日本空調衛生工事業協会第29回全国会議を横浜で開催 日空衛「第29回全国会議」を横浜で開催します

令和6年10月17日 横浜ロイヤルパークホテル



(一社)日本空調衛生工事業協会主催で全国9支部を持ち回りで開催している全国会議を横浜で開催します。地元横浜での開催は20年ぶりです。

全国から空調衛生工事業の仲間が横浜に結集します。新たな知見に触れ、全国の情報を吸収する良い機会になります。是非ご参加ください。

日空衛「第29回全国会議」の概要

1 会議

- (1) 日時 令和6年10月17日 (木) 13:30~17:00
- (2) 会場 横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階「鳳翔A・B」
- (3) 行事
 - ① 会長あいさつ
 - ② 来賓あいさつ
 - ③ 講演
 - 1) 「人口減少 日本で起きていること」
講師 ジャーナリスト 河合 雅司氏
 - 2) 「SDGsを活用した地域中小企業による新たな需要開拓 (仮)」
講師 (株)大川印刷 代表取締役社長 大川 哲郎氏
 - 3) (対談) (株)崎陽軒 代表取締役社長 野並 晃氏
(一社)神奈川県空調衛生工業会 会長 有井 清
 - ④ 協会報告 「日空衛2025」について
 - ⑤ 地元PR 「2027国際園芸博覧会」の開催について

2 懇親会

- (1) 日時 令和6年10月17日 (木) 17:30~19:30
- (2) 会場 横浜ロイヤルパークホテル 宴会棟3階「鳳翔C・D」
- (3) アトラクション 獅子舞、変面、ジャズ

3 記念旅行

- (1) 日時 令和6年10月18日 (金)
- (2) 行事 ((株)崎陽軒横浜工場見学、横浜港クルージング等 (予定))